

さわらエコナビ通信

第18号・発行
平成26年11月17日
早良区生活環境課
TEL:833-4341
協力
早良区環境活動
連絡会議

フリーマーケット開催

育てよう！物を大切にする心

有住校区

6月14日(土)、有住校区自治協議会

(環境活動連絡会議)の主催で公民館の協力のもと、有住人権まつりと同時にフリーマーケットが開催されました。開催のきっかけについて、世話人の室住団地第五区町内会長苑田さんは「集団回収時に使えそうな古着が出ていたので、もつたいないと思い昨年から実施している」とのことです。物を大切にする心とあわせて、地域の交流の場の提供が図られており、手作りでアットホームな開催となりました。

会場は公民館前の広場で、日差しが強い中、ブルーシートの上に、「古着、陶磁器、寝具、洗面台所用品、玩具など」を陳列し、出店者の方は、「少しでも再利用できるものは必要



子どもスタッフの活躍

な方に使っていただければ」との思いで参加していると話されていました。特に、玩具のコーナーでは、子どもがスタッフとなり、幼い頃から環境に関心をもつ心が育てられています

な方を使つていただければ」との思

いで参加していると話されていました。



いいのがあるかな

環境美化
身近な川をきれいに
飯倉校区リサイクル推進
環境委員会

7月6日(日)、環境委員と町内ボランティア29名で飯倉校区内の油山川清掃が行われ、除草後の草やペットボトル、傘など35袋のごみが回収されました。

この活動は、10数年前から、校区を流れる油山川の清掃を、毎月第1



飯倉小学校横



大坪橋下流

会長の長谷川氏は、「自転車などの大規模な不法投棄ごみは減りましたが、油断できません。川をきれいに維持していくには、不法投棄ごみは増える。モラルマナーアップと環境美化推進は表裏一体だと痛感しています。将来の夢である、ほたる飛び交う油山川の実現に希望を持ちつつ、今後とも清掃活動に取り組んで行く」と活動の感想を述べられています。



講座の開始

9月25日(木)、環境美化リサイクル推進委員会の主催で「牛乳パックで小物作り」が開催されました。講師は、委員会の渡邊会長を中心とした数名の委員で、手際よく受講者に説明し、小物作りが始まりました。

今回の研修は、身近にある牛乳パックを使用して、可愛い小物を作

り、リサイクルに興味や関心を持つていただこうと考え企画されました。前回開催したときは、主催者で組立キットを用意していたので、あつという間に出来てしまつたことの反省から、牛乳パックを切り開く作業から始まりましたが、時間内に完成することが出来ました。参加者は、可愛い小物が意外と簡単に作れたと喜んでいました。また、このような講座を継続して欲しいとの声も聞かれました。

「牛乳パックは、捨てればごみになりますが、小物にしたり、洗つて切り開いてリサイクルに出せば、新たな資源として生まれ変わります。



日曜日の早朝に、幸田橋から稻塚井堰間約1.6kmで実施し、環境美化の推進を図っているものです。また、雑草が生い茂る夏場は、月に数回の草刈りを実施し、ごみが捨てられにくい環境を維持しているということです。

環境講座

**牛乳パックで小物作り
室見校区環境美化**

リサイクル推進委員会



可愛い小物の完成

空き缶の報奨金が10倍に (2年間限定)

お知らせ

資源物持ち去り対策として、地域集団回収等の市からの報奨金が、平成26年から2年間、空き缶に限って、通常5円/kgを50円/kgに引き上げられています。

今後も、委員一同、力をあわせて、皆さんのが楽しみながらリサイクルの大切さを知つていただくような企画を考えていきたい」と、渡邊会長は話していました。